

第四十二回帝國議會 衆議院 裁判所ノ設立ニ關スル法律案外二件

委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正八年二月五日午後一時二十四分開議

出席委員左ノ如シ

政見 藤吉君 赤尾 彦作君 渡邊 祐策君
高見 之通君 八木 逸郎君 川村 惇君
長尾元太郎君 高田 耘平君 井戸文四郎君
近藤 達兒君 渡邊 昭君 小川 寅六君
近藤 慶一君
出席政府委員左ノ如シ

司法次官法學博士

司法省法務局長法學博士

司法省參事官法學博士

司法省參事官

鈴木喜三郎君 豐島 直通君
山内確三郎君 飯島 喬平君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

裁判所ノ設立ニ關スル法律案

大正二年法律第九號中改正法律案

不動產登記法中改正法律案

○委員長(法學博士政見藤吉君) ソレデハ開會致シマス

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 本案提出ノ理由ヲ申シマス、皆サン御承知ノ如ク、昨年及一昨年ノ二箇年間、引續キ廢止區裁判所ノ復活ニ付テ御協賛ヲ得テ、實施致シマシタガ、其實績ヲ見マスル、便利ヲ完ウスル上ニ於テ、尙ホ足ラザル所アルヲ認メマシテ、茲ニ三十一箇所ノ復活區裁判所ヲ選シテ、本案ヲ提出致シタルデアリマス、斯ノ如ク區裁判所ヲ復活致シマシタ結果、管轄ニ異動ヲ來シ、又登記所ニ於テ、區裁判所ノ復活シタル爲メニ、遠隔ノ場所ヲ生ズル所ガアリマスカラ、其便利ヲ完ウスルガ爲メニ、不動產登記法ニ改正ヲ加ヘマシテ、一ノ登記所ノ事務ニ屬スル事務ヲ他ノ登記所ニ委任シテ、近イ所デ仕事ヲ執ラセル考ヨリ、不動產登記法改正案ヲ提出致シマシタ、何卒御協賛アラント望ミマス

○赤尾彦作君 區裁判所廢止ノ爲メ、多數國民ガ困難ト不便ヲ感ジテ居リマシタ所ガ、政府ガ財政上ノ關係ヲ顧慮シテ、前年廢止セラレタ區裁判所ノ復活ヲ實施セラレタノハ、吾々國民トシテ大ニ意ヲ得タ次第デアリマスガ、ソレニ付テ御尋シタイノハ、區裁判所廢止ト同時ニ、又其前後ニ於テ地方裁判所ノ支部モ廢止サレタ爲メニ、國民ガ不便ト苦痛ヲ感ジテ居ルコトハ、私共實見シテ居リマスガ、區裁判所ノ復活ハ再々御提案ニナリテ居リマスガ、支部復活ハ之ヲ

見マセヌガ、政府ハ財政上ノ都合ヤ其他ノ關係ヲ顧ミテ、支部ヲ廢止シタル部分ハ復活ヲシテ、必要ノ支部ヲ御設ケニナル御考ガアリマセウカ如何デスカ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 御答致シマス、大正二年改革ノ際ニ、支部ヲ廢止シタル所ハ僅ニ二三箇所デアリマシテ、言ヒ換ヘバ支部ハ廢止シナカッタ、言葉ノ違ハスカ、支部ノ權限ヲ縮小シテ、單ニ豫審事務ヲ取扱ハレタ支部ハ、木更津區裁判所ヲ廢シマシタカラ、隨テ區裁判所ニ存シタル支部ハ廢シマシタガ、全國通ジテ全然廢止シタルハ三四箇所デアリマス、爾來區裁判所ノ復活ト共ニ昨年モ一昨年モ、支部ノ復活ト云フヨリハ、新設並ニ支部權限ノ擴張ヲ圖リツ、アルノデアリマス、其數モ澤山ニナリテ居リマス、現ニ今年ノ豫算ニ於キマシテモ、三十一箇所ノ支部權限擴張ノ費用モ要求シタル次第デアリマシテ、斯様ニ年々支部權限ノ擴張モ圖ラレタルデアリマス

○赤尾彦作君 尙ホ法律第九號ノ改正案ニ付キマシテ、御尋シマス施行期日ハ、勅令ヲ以テ之ヲ定ムト書キマシテ、尙ホ「本法施行前從前ノ管轄裁判所ニ於テ受理シタル事件ハ其ノ裁判所ニ於テ之ヲ完結ス」ト云フ事項ガアリマス、ソレニ付テ御尋フシタイノデスカ、此區裁判所復活案ヲ御提出ニナリマシタ理由ハ、本員カラ更メテ申スデモナク、政府ノ提案サレタ理由由書ニ明ニ書イテアル通り、土地ノ狀況ト交通ノ便否ニ鑑ミ、裁判所ノ設立ヲ必要トスルモノデアルト云フコトヲ明ニ書イテアル、此趣意カラ申シマスレバ、交通ノ便否ノ必要カラ、區裁判所ノ復活、若クハ新設ヲ致シタル以上ハ、裁判所ノ管轄ニ屬スベキ事件ハ、假リニ本法施行以前ニ提起セラレタ訴訟事件ト申シマシテモ、證據調其他總テノ點ニ於テ、管轄區裁判所ニ於テ審理ヲ完結シテ裁イタ方ガ、訴訟關係者ニ於テモ便利ノ場合モアルデアリマセウシ、又立法ノ精神ニモ適フヤウニ思ヒマス、勿論全然サウモ行ケマセヌカモ知レマセヌガ、事件ヲ受理シテ既ニ終結ニ垂ンシテ居ル事件ヲ、裁判所ノ新設ノ爲メニ、新タニ新設裁判所ノ審理ニ委ネルト云フコトニナレバ、不便ヲ感ズル人モアルカモ知レマセヌ、一部分ニハサウ云フ不便モアルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テ訴訟關係者ガ、裁判所ノ新設或ハ復活ノ爲ニ便宜ヲ得ルト云フ希望ヲ有テ居ルノニ、從來ノ裁判所ニ於テ審理ヲ完結セシムルト云フコトニナリマスルト、當分此裁判所復活ニ付テハ、其恩典ニ浴シナイヤウナ結果ニナリハシナイカト思ヒマスガ、或ハ其點ヲ

考慮セラレテ、訴訟關係者ノ希望等ニ依ッテ、新設裁判所ノ審理ヲ受ケルコトモ出來ル、又訴訟進行ノ程度ニ依ッテ、舊裁判所即チ既ニ審理ニ著手セラレテ居ル裁判所デ、完結セシムルト云フコトモ出來ルト云フヤウナ色メナ關係ニ依ッテ、之ヲ選擇シテ本法提出ノ恩典ニ浴セシムルト云フ御考ハ無イノデアリマセウカ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 御尤ノ御質問デアリマスルガ、斯ノ如キ附則ニアリマスル規定ハ、昨年ノ復活法律案ニモ其通り、一昨年ノ復活法律案ニモ其通りニ附シテ居タルデアリマス、赤尾サンノ言ハレル所ノ理由モ、一面カラ申シマスレバ御尤デアリマスルカ、赤尾サンモ既ニ御認メノ如ク、一面カラ申シテ折角繼續シテ居ル其事件ガ、或ル程度マデ進行シタモノヲ更ニ又之ヲヤリ直スト、成程道程ニ於テハ違フノデアリマスルカラ、其點デ考ヘレバ、新設區裁判所ニ移スガ便利ノ如キ感ガアリマスルケレドモ、其訴訟事件ノ審理ノ程度ガ進ンデ居ルモノヲ調ヘ直スト云フヤウナコトハ、却テ人民ニ不便ヲ與ヘ、費用ヲ餘計費サシメルト云フコトニモナリマスカラ、從來此規定ノ如キヤリツ、アルノデアリマス、而シテ未ダ實施期日ト云フモノモ確定シテ居リマセヌガ、從來ノ例ニ依リマスル、新豫算年度ニ入りマシテ、先ヅ七月カ八月ニハ實施ガ出來ヤウト思フ、建築等ノ關係或ハ人員ノ都合カラ致シマシテ、即座ニ出來ナイ次第デアリマス、先ヅ七八月頃ニハナラウト思ヒマス、サウスレト此法律ガ出來マシテ實施シマスルマデニハ、大抵事件ハ片付タルデアリマス、今マデノ實驗カラ申シマシタウ云フコトデアリマスガ、舊裁判所ニ於テ審理ヲ結了サセマシタ所ガ、左程ニ不便ハ無カラウト考ヘマス、ソレデ斯様ニ規定致シタル次第デアリマス

○赤尾彦作君 政府委員ノ意見ト本員ノ意見トハ、サウ違ハナイヤウデアリマスガ、サウシマスルト云フト政府委員ノ唯今ノ說明ニ依レバ、今日決議ヲシマシテモ、之ヲ實行スルノハ本年ノ七月カ八月デ、或ル期間ヲ經過シタ後ニ施行スルノデアリカラ、其間ニ審理ハ完結ガ出來ルト云フヤウナ御說明デアリマスルガ、成程今日以前ニ於テ提起セラレタ事件ハ、鈴木サンノ仰シヤルヤウニ行クカ知レマセヌガ、今日カラ此施行期日マデノ間ニ一殊ニ甚シイ例ヲ申シマスレバ、此案ノ法律ガ施行セラル、前ニ當テ、時効ノ關係等デ提起シナケレバナラヌ事件モアルダラウト思フ、サウ云フ事件ハ、唯、書類ヲ提出シタマケタルト云フ場合ニハ、若シ何デ

モ彼デモ舊裁判所ヲ審理ヲ完結シナケレバナラヌト云フコトニナルト、非常ナ不便不利ガアルト思フ、所デ昨年一昨年ハ差支ナカッタ、又ハサウ云フ事ニ氣ガ付カナク、タノカ、存ジメセヌガ、本員ノ實驗上カラ申シマス、確カニ不便ガアルノデアリマス、何トカシテソレヲ緩和スル方法ニ付テ御考ハアリマスマイカ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 唯今御話ノ點ニ付テハ、決シテ氣付カヌコトハナイノデアリマシテ、現ニ一昨年モ其議論ガアリマシタノデアリマス、既往二年ノ經驗ニ徴シマス、赤尾サンノ御心配ノヤウナコトハ無イノデアリマス、成程一日遅ルレバ時効ニ罹リシマウト云フヤウナ急速ノ事件ナラ、是ハ致方ハアリマセヌケレドモ、大抵今日マデノ實驗ニ依ルト、例ヘバ先年新設致シマシタ旭川ノヤウナ場合ニ於キマシテモ、旭川ヘ移ルベキ時期ト云フモノハ、書類ノ謄寫ガ出來テ居テモ、辯護人ガ依頼ヲ受ケテ居テモ、其辯護ガ見合シテ居ルト云フヤウナ調子デアリマシテ、決シテ此法律ガ發布後デモ、其所ニ若干ノ期間ノアル間、ソレガ長イコトデアレバ致方ハナイガ、僅カニ二日カ三日ノコトデアリマス、大抵サウ云フコトハ手控ヘルノデアリマス、二日カ三日ノ間ノ期間ヲ經過スルト云フコトハ餘議ナイ事デアリマス、サウ急デナイモノナラバ手控ヘルト云フヤウナコトハ、實驗上得タル事情デアリマス、ソレデアリマスカラシテ、今赤尾サンノ仰シヤル通り、八分通り經過シタモノハ舊區裁判所ニ於テ處理シ、サウデナイモノハ、新設區裁判所ノ方デヤラシタ方ガ宜イデヤナイカト云フ御議論ハ、御尤ナ點モアリマス、各事件々々ニ付テ見分ケテ付ケテ、サウシテ新舊何レニ持テ行クト云フコトニスルノハ、却テ僅カナ事ノ爲メニ紛糾ヲ來ス虞ガアルト思ヒマス、斯ク致シマシタ所ガ左様不便ヲ來スコトデモナク、縱シサウナッテ一二ノ不便ガアリマシテモ、ソレハ僅カ一時ノモノデアリカラ、此方ニシタ方ガ宜カラウト云フコトカラ、斯ウ云フコトニ致シタノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○赤尾彦作君 最後ニ一點伺ヒマシテ打切りマス、支部ノ復活若クハ新設ノ問題ニ付テ御尋シテ見タイト思ヒマス、先刻ノ御尋ニ對シテノ御答ニ依リマス、實際支部ヲ廢シタノハ二三箇所ニ過ギナイ、唯、權限等ヲ縮小シタノガアルニ過ギナイト云フ御説明デアリマシタガ、實際廢止シタ支部ハ二三箇所デアルガ、幾箇所デアルカト云フ事ハ本員充分ニ存ジメセヌガ、假リニ二三箇所ニシテモ、本員ガ實際實見シタ所ニ現ニ在ルノデスガ、ソレガ必要デアルト云フ理由ヲ政府當局ニ陳情致シマシタナラバ、之ヲ復活スルト云フコトハ御異存ナイモノデゴザイマセウカ、其邊ヲ……

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) ドウ云フ場所ヲ

御指摘ニナリマス、知リマセヌガ、御承知ノ通り政府ハ權限擴張ト云フヤウナ趣旨ヲ以テヤルノデアリマスカラ、豫算ガ通過シタ曉ニ於テハ、除ロニ銓衡致シマシテ、其場所ヲ確定スル積リデアリマス、今日ニ於キマシテ腹案ハゴザイマスルケレドモ、マダ確定議ト云フコトハ持テ居リマセヌ、幸ニ參考ノ爲メニ、ドウ云フ所ガ復活スル必要ガアルト云フ御意見デアリマス、承テ置クコトハ洵ニ仕合ノ事ト思ヒマス

○高見之通君 此法案ニ關聯致シマシテ、政府委員ニ少シ聽イテ見タイト思フ事ガアリマス、此區裁判所——現在デハ地方裁判所デアルガ、富山ノ裁判所ハ名古屋ノ控訴院ノ下ニ屬シテ居ルノデアリマス、事情ニ依リテハ近キ將來ニ、之ヲ東京控訴院ノ管轄ニ屬セシメテ貰フコトガ、出來ルカ出來ナイカト云フコトヲ聽イテ見タイノデアリマス、ソレハ富山ハ現在名古屋ノ下ニ在リマス、元ト直江津ト富山ノ間ニ汽車ガ架テ居ラス時分ニハ、東京ヘ出ルニ船ニ乗テ直江津ニ出テ、ソレカラ東京ヘ出ルニハ非常ニ不便デアツ、ソレデ大阪ニ出テモ、直江津ヲ通過シテ、富山、直江津、名古屋ト云フヤウニ汽車ガ架テ、ソレ故ニ名古屋ノ方ハ非常ニ便利デアツ、又ソレガ適當デアツカモ知レス、所ガ今日ハ直江津富山ノ間ハ汽車ガ連絡シテシマッタノデアリマス、所デ名古屋ノ方ニ出掛ケテ行キマス、夜行デ行テ名古屋ヘ朝著キマシテモ、其日裁判所ノ用ヲ足シテ午後立テ來ルト云フト——餘程汽車ガ改良サレタラ——免モ角現在ノ狀態デハ福井デ泊ルコトニナッテシマウ、ドウシテモ泊リシタレバナラヌ、或ハ午前二裁判所ノ方ガ片付カナケレバ、明日ノ朝早ク富山ニ戻ルコトガ出來ナイ、午後ナラバ必ズ福井泊リニナル、加フルニ米原デ乗換ヘルト云フ色々ノ不便ガアル、然ルニ今度若シ富山ヲ東京ノ管轄ニ屬シマスレバ、サウナレバ富山ヲ晚ノ八時ニ出テ、翌日ノ朝十時ニ東京ニ著イテ、サウシテ裁判ヲ受ケテ晚八時ノ汽車デ立ッテ、翌日ノ朝富山ニ歸レルト云フ一ツノ便利ガアルノミナラズ、東京ト富山トノ間ノ種々ノ關係ハ、中々名古屋ト富山ノ關係トハ大變違フノデ、私ハ之ヲ何時モ斯ウ云フ風ニ早ク改良シタナラバ、宜カラウト云フコトヲ思ダゲレドモ、單ニ此問題デケテ以テ言フノモ可笑シイト思ッテ、今マデ差控ヘテ居リマシタケレドモ、此管轄ニ關シテ、種々廢サレタモノガ復活サレヤウナ御計畫ガ現レル半面ニ於テハ、汽車ノ便利ノ爲メニ必ズ我富山縣バカリデナク、他縣ニ於テモ亦非常ニ汽車ガ架テ爲メニ、急ニ東京ノ方ヘ近クナリ、仙臺ノ方ニ近クナリ、種々ノ便利ガ茲ニ現レルト思フ、ソレ等ノ他縣ノ關係ノ事ハ、十分此所デ申上ゲマスル程ノ材料ヲ持テマセヌケレドモ、私ハ自分ノ縣ガ斯ノ如キモノデアル故ニ、他縣ニ於テモサウ云フモノガ隨分アルト想像致シテ居リ

マス、違テ居ルカモ知レマセヌガ、ソレデアリマスカラ、近キ將來ニ於テ、汽車其他ノ交通ノ便否ノ關係上、今申上ゲマシタヤウナ管轄區域ニ付テ、變更サレル御考ガアルヤ否ヤ、寧ロ進デ斯ノ如クヤデ貰ヒタイト云フ希望ヲ付シテ、當局ニ一ツ質問ヲシテ見タイト思ヒマス

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 御希望ハ御希望トシテ承テ置キマス、今日ノ所ニ於キマシテハ、當局ト致シマシテハ、控訴院ノ管轄ヲ變更スルト云フコトハ、未ダ調査考慮ヲ致シマシタコトガ無イノデアリマス、控訴院ヲ廢止スル、一ニ一、控訴院ヲ廢止スルト云フコトニナレバ、仰セノ通り富山縣ノ如キ、大阪ニ附ケルヨリハ東京ニ附ケル方ガ至當カモ知レマセヌ、名古屋控訴院ヲ廢止スルト云フコトニナルカモ知レマセヌ、今日ノ考ニ於テハ、全國七控訴院ハ一箇所モ、廢止スル考ヲ持テ居リマセヌ、ソレデスカラ今御話ノ富山ヲ名古屋カラ拔イテ、東京ニ附ケル考ヲ持テ居リマセヌ

○井戸文四郎君 一寸政府委員ニ御尋致シマス、此十四號案、此案ニ出テ居リマス新設裁判所ト云フモノハ、是ハ總テ復活シタ裁判所ト考ヘテ宜シイノデアルカ、又復活デナクシテ、即チ新設シタル裁判所モ包含シテ居ルノデアルカ、若シ包含シテ居ルモノナリトスレバ、其新設シタル裁判所名ヲ御示ヲ願ヒタイ、ソレト政府ノ方ニ於キマシテハ、最早一昨年來本年モ引續キ復活案ヲ御出シニナッテ居ルノデアルガ、是デ一旦打切りニナル、裁判所ノ増設ト云フコトハ打切ニナルト云フ方針デアルカ、ソレトモ必要已ムヲ得ナイモノト御認メニナツタ以上ハ、更ニ御許ニナルト云フ御考デアリマス、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラモウ一ツハ、一昨年來引續キ御出シニナッテ居ル復活案所デアリマス、是ハ大抵廢止ニナリマシタ、全部復活ナサルコトデアリマシテハ、ドウ云フ御標準ヲ置カレテ復活サレタノデアルカ、譬ヘテ見ルト交通ノ便否トカ、或ハ事件ノ件數ノ多少、或ハ其他ノ裁判上ノ事件トカ云フヤウナモノヲ標準トサレタノデアルカ、其標準點ヲ承リタイ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 今回ノ提出致シマシタル法律案ニ於キマシテ、全然新設ヲ企テマシタノハ、北海道ノ二箇所、即チ岩見澤ト名寄トデゴザイマス、ソレカラシテ、今後絕對ニ復活スルト云フコトノ考ハ無イノカ有ルノカ、斯ウ云フ御質問デゴザイマシタガ、將來事情ノ變化ガアリマシテ、其必要ヲ認メルト云フコトニナリマスレバ、勿論復活新設ヲ爲スコトヲ決シテ躊躇スルモノデハゴザイマセヌ、併ナガラ今日ノ狀態デ考ヘテ見マスルト云フト、先

ゾ是ダケヲ復活致シマスレバ、民衆ノ便利ヲ完ウスルコトガ出来ヤウ、斯ウ云フ考デアアルデアリマス、併ナガラ事情ノ變化ニ依リマシテ、土地ノ不便ハ益々不便トナリ、事件ノ増加ハ益々多キヲ加ヘル、又經濟狀態ニ於テモ變化ヲ來スト云フヤウナ事ガアリマスレバ、ソレハ復活モ致シマセウシ、新設モ致シマセウシ、或ハ變更ヲスルト云フヤウナ事モアリマセウガ、今日ニ於テハ是デ足リルト云フ考デアアリマス、ソレカラ復活シタル標準ハ、唯今御話ノ通り事件ノ多少、土地ノ遠近便否、經濟上ノ同一關係ニ在ルヤ否ヤト云フヤウナコトヲ考查致シマシテ、復活ノ標準ト致シマシタ次第デアリマス

○高田松平君 第一ニ伺フノハ、過般此問題ノ第一讀會ノ初ニ於テ、前川君ノ質問ニ對シテ、鈴木司法次官ガ答ヘマシタ其中ニ、「此點ニ付キマシテハ、兎ニモ角ニモ配置セラレタル區裁判所ヲ復活シタル後」斯ウ云フコトガ速記録ニ載テ居リマスガ、是ハ廢止セラレタルノ誤リト思ヒマスガ如何デアリマセウカ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 其通りデアリマス

○高田松平君 第二ニハ唯今井戸君ノ質問ニ對シテ政府委員ノ説明ハ、純然タル新設ノ區裁判所ハ、岩見澤名寄ト云フコトデゴザイマスガ、昨年請願委員會ノ問題トナリ、尙ホ本會ノ問題トナリマシタ栃木縣ノ佐野足利ノ區裁判所ノ請願ニ對スル問題ニ付キマシテ、此間本案ヲ見マスト、復活トスレバ佐野ガ當然デアラウト思ハレマス、ソレガ佐野ニ非ズシテ足利ノ方ニナッテ居リマス、是ハマア佐野ニ復活スベキモノヲ足利ニ復活シタモノデアルト、斯ウ云フ意味ノ復活デアリマセウケレドモ、サウ云フ風ナ例ハ、例ヘバ佐野ニ復活スベキモノヲ足利ニ復活シタト、斯ウ云フ風ナ意味ノ復活ガ、此三十何箇所ノ中デ他ニ何箇所程ゴサイマスカ、尙又大正七年度マデニ決定サレマシタ中デ、此意味ニ於テノ復活ガ何箇所程ゴサイマスカ其等場所ハ何所デアルカト云フコトヲ承テ置キタイ、ソレカラ第二ノ質問ハ、不動産登記法ノ改正ニ關スル事デスケレドモ、是ハ總々法律ノ改正ヲセズトモ、登記所所管ノ管轄ノ變更ヲ爲サレバ却テ其方ガ事簡便デアリカト思ハレマスケレドモ、ドウ云フモノデゴザイマスガ、一寸私ノ考デアハ區域變更ヲ爲ス方ガ宜イト思ヒマスガ、其點ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 成程言葉ノ違カ知リマセヌガ、私ガ新ニ設ケタル區裁判所ハ二ツデアルソレハ岩見澤、名寄デアルト申シタ、然ルニ足利ハ從來無カッタデアアルノヲ、茲ニ足利ヲ選ンデアルデハナイカ、是即チ新設デハナイカト斯ウ云フ御質問ト思ヒマスガ、其意味ニ於テ

申シマスレバ、成程足利モ亦一ノ新設ノ中ニ入ル、併シ私ハ是ハ今御話ノ通り隣リノ所ヲ復活致シマセヌデ、其直グ隣リデ設ケタ佐野ノ復活ノ代リニ足利ヘ設ケタト、斯ウ云フ考カラシテ新設ト申サナカッタデ、是ハドチラデモ宜シウゴザイマスガ、此類ノモノハ是ダケデゴザイマス、他ニサウ云フ類ノモノハアリマセヌ、而シテ此足利ニ設ケマシテ、佐野ヲ復活致シマセヌカッタ次第ヲ茲ニ申上ゲヤウト思ヒマスガ、是ハ幾多ノ請願モアリマシテ、現ニ今日ノ請願委員會ニモ現レテ居ル模様デゴザイマス、足利區裁判所ノ設置、ソレカラ佐野區裁判所ノ復活、斯ウ云フ請願モアリマス、從來モサウ云フ請願ガアリマシテ、現ニ昨年ノ議會ニ於キマシテハ、本會ニ於テ足利設置ノ請願ガ御採擇ニナッテ居ルト云フ次第デアリマス、其事アルノミナラズ、熟シ地理上ノ關係カラ考ヘテ見マスルト、御承知ノ通り足尾ト云フ所ガ非常ノ發展ヲ致シマシテ、而シテ鐵道ノ便利ガ變リマシテ今日ノ狀態デアリマスルト云フト、足尾ノ事件ハ宇都宮ヘ來テ居ルト斯ウ云フヤウナコトニナッテ居ル、足尾甚ダ不便ヲ足尾町民ハ蒙ッテ居ルト云フコトニナル、足尾一ノ新設區裁判所ノ管轄區域内ニ入レテ考慮ヲシテ見マスルト云フト、佐野ヨリハ寧ロ足利ヲ以テ、地理上ノ中心、又交通上ノ便利、經濟關係ノ中心トモ認メラレタル考ヘマシタカラシテ、ツイ隣ノ事デアリマスルカラシテ、佐野ニ置キマセヌ足利ニ設ケタ」斯ウ云フ次第デゴザイマス、ソレカラ最後ノ御問ノ不動産登記法ハ、何モ改正シナイデ管轄ヲ變ヘバ宜イデハナシカ、斯ウ云フ御說デゴザイマスガ、區裁判所ヲ復活新設致シマシタ結果、或地域ニ於キマシテハ、新設ノ復活區裁判所ノ方ノ管轄ニスル方ガ便利デアル、復活區裁判所ノ方ニ近イデアル、ソレデアリマスカ、區裁判所ノ方ノ管轄區域ニ入レナケレバナラス、所ガソレヲ唯、管轄區域ノ變更ダケ致シマスルト云フト、他ノ區裁判所ノ中ニアル出張所ヲケナケレバ出來ナイ譯デアアル、御承知ノ如ク出張所ナルモノハ、一ツノ區裁判所所管轄區域内ニ幾多アルノデアル、ソレデアルカラ、今マデ前ノ區裁判所デアラナラバ左様ノ結果ナクシテ、前ノ區裁判所ノ管轄區域内ニ在ル所ノ出張所ヲ取扱テ居タケレドモ、區裁判所ヲ復活スルガ爲メニ、或町村ハ新區裁判所ノ方ガ管轄スル方ガ便利デアル、登記所トシテハ、近イ隣村ニ出張所ガアルガ、其隣村ヘ行ッテ登記ヲ受ケルコトガ出來ナイ、此法律ヲ改正致シマス、新區裁判所ヘ行ッテ登記ヲシテ貰フコトガ出來ル、斯ウ云フ事ノ便利ヲ受ケル譯デアリマスカ、ドウシテモ法律ヲ改正シテ委任事項ヲ定メマセヌト出來ナイ仕事デアリマス

○近藤達見君 先刻ノ御話デハ、大體區裁判所ノ復活ハ之ヲ以テ打切トスルト云フ御話デアリマシタガ、福島縣ノ田島區裁判所ト云フノハ、若松ノ區裁判所マデ非常ニ距離ガアリマシテ、彼ノ附近ノ村落カラハ殆ド三十里程アリマスガ、彼レハ將來復活ノ御考ハ無イデアリマスカ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 田島區裁判所ノ復活ニ付キマシテハ、過般ノ請願委員會デ御採擇ニナッタヤウニ承知シテ居リマス、所ガ現今ノ狀態ニ於テ見マス、一區裁判所トシテ設置スルノ價值ナイモノト認メマシテ、此程度ニ在ルモノハ、今日ノ狀態ニ於テハ復活スル必要ナシトシテ、茲ニ提案致サナカッタ次第デアリマス、從來ノ件數ヲ調ベテ見マス、民事事件ニシテ三十五件、刑事事件ニシテ三十五件、合計七十件、一年ニ七十件ト云フ僅少ナル件數ニ向ッテ一區裁判所ヲ設ケルト云フコトハ、今日ノ我國ノ財政狀態ニ於テ如何デアラウカト考ヘテ、今日ハ提案致サヌデアゴザイマス、將來先程モ申シマシタ通り、益々人口モ殖エ、交通關係カラシテ取引關係モ増加致シマシテ、訴訟案件ガ殖エマスレバ、或ハ復活スルカモ知レマセヌ

○川村淳君 一寸御尋致シマスガ、復活シタル場所ノ撰定ハ前ノ建物ノアル場所ヲ指定シテ、ソレニ修繕ヲ加ヘルト云フコトニシテ、當局カラ決メテスレバ何モ苦情ハ起ラヌモノト考ヘルノデアリマス、實ハ私ハ茨城縣デアリマスガ、龍ヶ崎區裁判所ニ付テハ、前ノ裁判所ガアッテ、此場所ヘ新築スレバ、何ノ苦情モ無カッタデアリマスカ、ドウ云フ御都合カ町ノ方ヘソレヲ諮ッテ、町ノ方デ場所ヲ決メテ申出セ、其上デ決メルカラ、斯ウ云フ風ニ町ノ方デ取ツタモノト見エテ、其場所ノ撰定ニ付テ非常ニ紛議ヲ起シテ、町ガ二ツニ分レテ五ニ鎚ヲ削リ、甚シキハ町長ニ辭職勸告ヲスル、或ハ暗撃ヲスルト云フヤウナ事デ、大紛擾ヲ來シタコトガアル、此新築ニ付テハ、一定ノ方針ヲ以テ前ノ場所ニ置クト云フコトニセズシテ、町民ノ方デ場所ヲ決メテ申出セ、然ルニ於テ都合ノ好イ方ヲ此方デ撰定スル、斯ウ云フ方針デ場所ヲ撰定シタルデアルカ、其標準ニ付テ御伺致シマス

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 龍ヶ崎區裁判所ハ、御承知ノ通り廳舎ガ朽敗ニ屬シテ居リマシテ、是ハ新築シナケレバナラスデアリマス、所ガ今日マデノ場所ハ、坪數ニ於テ不足ヲ生ズルヤウナ譯カラ、場所換ヲシナケレバナラヌト云フ考ヲ持ッテ居ル、決シテ町民ニ諮ッテドウノ斯ウノト云フ譯デアハナク、此方カラ技師ヲ派遣致シマシテ、相當ナル場所ヲ撰擇シテ定メルコトニナッテ居ル、候補地トシテ適當ナルモノヲ撰ンデ、然ル後二町民ニ交渉ハ致シマシタケレドモ、町民ノ方ガ先ニ發議シテドウスル斯ウスルト云フコトハアリマセヌ、此方デ決メテ居ル次第デアリマス

○井戸文四郎君 此香川縣ノ三本松區裁判所ハ、御提案ニテ居ラスヤウデゴザイマスガ、是ハ矢張先刻ノ御答辯ノ如ク、獨立裁判所ニスルニ足ラヌト云フ御認定ノ下ニ、御提案ニテ居ラスヤウデゴザイマスガ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 此三本松モ、遺憾ナガラ先程申上ゲマシタ田島區裁判所ト同ジデアリマシテ、僅ニ百件許リデアリマス、斯ウ云フコトカラ提出シナカタノデアリマス

○井戸文四郎君 大體其件數カラシテ、是ハ御取リニナタノデアリマスガ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) ソレハ必ズシモ一定ノ標準デアアリマセヌ、件數ガ随分少ナウゴザイマシテモ、所謂離島ト云フヤウナ所ハ置イタ所モアリマスガ、概シテ陸續キデアリマシテ、左程舟車ノ便ニ困ラヌ所、山又山ヲ越エナケレバチラス所ハ別ト致シマシテ、サウ云フ場所ナラバ五十件ヤ百六十件デハ、先ヅ探擇シナイコトニナッテ居リマス、百五十件ヤ二百件デモ、随分距離ガ二十里モ三十里モ離レテ居リ、其道ガ平坦デナク、山又山ヲ越エナケレバチラス所ハ採シタノモゴザイマス、尙ホ北海道ノ如キニ於キマシテハ、モウ少シ新設シナケレバチラスカト考ヘテ居ル、随分遠距離ノ所ニ區裁判所ガ散在シテ居リマスカラ、財政ノ都合ヲ見テ、或ハ近キ將來ニ於テ、復活若クハ新設スル場所カアルカモ知リマセヌガ、先ヅ今日ノ所デハ此位ノ程度デシヤウ、斯フ云フ事デアリマス、是デ決シテ打切トハ申シマセヌガ、今日ノ狀態ニ於テハ、先ヅ是デ決シテ宜カラウト云フ考デアリマス

○井戸文四郎君 モウ一ツ御尋致シマスガ、此判事等ガ病氣其他デ缺席ヲシタ場合ニ於テハ、矢張其地方裁判所ノ管内ノ中カラ補充ヲ致シ、若クハ代理ヲスルヤウニナッテ居ルト思ヒマスガ、御承知ノ通り各裁判所トモ件數ガ非常ニ上リ、サウシテ判事ノ數モ少ナイ檢事ノ數モ少ナイ爲ニ非常ニ判檢事ハ困ッテ居ルラシイノデアリマスガ、ソコヘ持ッテ行ッテ新設サレタ爲メニ、其補充ニ出ナケレバチラスコトニナルト、從來ノ判事數デハ連モ遺切レナイ、若シヤルトシテモ、其事件ガ滯滞スルヤウナ結果ガ起ラウト思ヒマスガ、此點ニ付テハドウ云フ御考デアリマスガ、又昨年ノ經驗ハドウナテ居リマスガ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 段々區裁判復活ノ爲メニ人員ヲ各所ニ分布シナケレバチラス所カラ、人員ノ拂底ヲ告ゲテ居リマシテ、此點ハ餘程苦心シテ居ルノデアリマス、出來ル限リ人ヲ早ク集メマシテ、適當ニ按排シタイト思ッテ居リマスガ、遺憾ナガラ昨年一昨年頃カラ此經濟狀態ノ變化ニ依リマシテ、續々司法官ヲ去ッテ實業界ニ

走り、又大學卒業生或ハ私立大學ノ合格者ニ致シマシテモ、司法官ニハナリタクナイ、他ヘ行ッテシマウト云フ事情デ、誠ニ人ヲ得ルニ困難ヲ感ジテ居ルノデアリマス、併ナガラ今年度ニ於キマシテハ、段々司法官試補ノ養成モ出來テ來マシテ、其養成シ來タ司法官試補モ、愈々本官ニナルベキ人員ガ、本年度ニ於キマシテ約二百有餘モアル見込デアリマスカラ、是等ノ人員ヲ配置致シマシタナラバ、追々ト其不足ヲ補フコトガ出來ヤウカト考ヘテ居リマス

○渡邊昭君 政府當局ニ一伺ヒタイノデスガ、京都地方裁判所宮津乙號支部デアリマスガ、此支部ヲ廢シテ舞鶴區裁判所ニ併置スルニ付キマシテハ、當局ハ何カ御考ガゴザイマセウガ、勿論此宮津支部ノ設置當時ト今日トハ、土地ノ狀況ナリ、又交通ノ便否ナリ、人口ノ増加、件數ノ増加等、非常ニ事情ヲ異ニシテ居リマスノデ、此支部ヲ變更スルト云フ御意思ガ、政府ニハアリマスマイカ如何デアリマスガ、第二ハ若シ變更ノ御意思ナシトスレバ、此宮津支部ト云フモノハ、甲號支部ト云フヤウナ工合ニ權限ヲ擴張ヲ爲サル御意見ハアリマスマイカ、此點ニ付テ伺ヒマス

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 渡邊君ハ能ク御承知ノ通り、舞鶴區裁判所管轄區域内ニ於ケル支部事件ト云フモノガ、今日ニ於キマシテハ、津海ヲ渡ッテ宮津ニ行ッテ宮津ノ豫審ノ審理ヲ受ケテ、サウシテ京都ノ地方裁判所ニ來ル、斯ウ云フ狀態ニナッテ居ルカラ、是ハ餘程考慮シナケレバチラス事ト思ッテ居リマス、即チ舞鶴ノ方ニ支部ヲ置イテ、サウ云フ不便ヲ救済シナケレバチラスカト云フ考ヲ持ッテ居リマスガ、ソレト同時ニ、然ラバ宮津ノ方ヲ全然廢シテシマウト云フコトニシタラドウカト云フ、斯ウ云フ問題ニナリマス、是ハ又一面宮津ノ向フニアル峰山ト云フ區裁判所ノコトモ考ヘナケレバチラス、今日ノ所ハ、今宮津ヲ廢シテ舞鶴ニ完全ナ支部ヲ置クト云フコトハ、未決定デアリマス是ハ先程申上ゲマシタ通り、總テ此豫算ガ通過ノ上デ決定スル、權限擴張ニ致シマシテモ復活ニ致シマシテモ……

○高見之通君 一寸聽イテ置キタイノデスガ、司法大臣ハ、一ノ登記所ノ管轄ノ事務ヲ他ノ登記所ニ委任スルト云フ此法律ガ通過シマスレバ、被委任登記所ト委任登記所トノ間ノ事ハ、別ニ省令カ何カニ依ルノデスガ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 其通り

○高見之通君 今ノ所ハ此裁判所ノ設置ニ關スル法律案ガ、是ガ法律トナッテ出タノデスガ、今ノ中ハ其様ニ解釋シテ居ルガ、段々年ガ經ッテ十年モ二十年モ經ッテ、一ノ登記所ノ管轄ノ事務ヲ他ノ登記所ニ委任スルト云フコトニナレバ、終ニハ或ル一定ノ司法大臣ニ願書ヲ出シテ、サウシテ或ル登記所カラ或ル登記所ニ、何時デモ登記ヲ委任スルト

云フコトガ出來ルヤウニナルト、例ヘバ非常ナ大キナ不動産ノ株式會社ガ出來テモ、概括的ニ登記所ニ委任スルト云フ弊ガ出テ來ナイトモ限ラヌ、ソコデ私ハ不動産登記法ノ指ス十一條カ十二條ノ場合ニ——全ク趣意ハ違ヒマスケレドモ、司法大臣ガ場合ニ依ルト、登記ノ事務ト云フモノヲ中止スルコトガ出來ルト云フコトヲ付ケテ、法文ヲ御拵ニナッたらドウカト考ヘテ居リマス、最初カラ此裁判所ニ關スルノ施設ノ廢止復舊ニ關スル法律ト、一緒ニシテモ差支ナイケレドモ、段々年限ガ經ッテ行クト、今申上ゲタヤウナ弊ガナイトモ限ラヌ、斯ウ云フコトハ心配ガナイモノデアアルカドウカ

○政府委員(法學博士鈴木喜三郎君) 事件デ委任スルト云フコトハ出來ナイノデアリマスカラ、村ノ區域ヲ決メマシテ、此村ノ事件ダケヲ部ノ出張所ニ委任スル、斯ウ云フコトニ決メルノデゴザイマスカラ、何モ事件々々ヲ摘出シテ委任スル次第ハナイノデアリマス、サウ云フ御心配ハ無カラウト思ヒマス

〔原案賛成〕異議ナシト呼フ者アリ

○委員長(法學博士政尾藤吉君) 外ニ御質問ガナケレバ、今日ハ是デ散會ヲシテ置キマス、ソレカラ次回ハ公報デ御知ラセ致シマス

午後二時十六分散會